

会員校各位

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
理事長 眞木 吉信



専任教員認定歯科衛生士の**更新申請**について

平素は格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

本協議会では『専任教員認定歯科衛生士』の更新を5年ごとに行っております。つきましては、本会ホームページに掲載の制度規程（**新規規程②が適用されております**）について、下記＜補足説明＞とともに、専任教員認定歯科衛生士・更新申請書をお送りさせていただきました。該当する教員がおられましたら、必要事項をご記入いただき（**ふりがな及び氏名の後の捺印を忘れずに**）、事務局宛にお送りください。更新申請の対象者が複数の場合は、更新申請書をコピーしてお使い下さい。

なお、更新の経費は更新審査経費¥5,000、認定登録費¥3,000、合計¥8,000です。

記

＜補足説明＞

1. はじめての更新申請対象者は令和1年度（令和2年3月）認定取得者となる。
該当者：認定番号 578～605（28名）
2. 2回目の更新申請対象者は令和1年度（令和2年3月）に更新申請を行った教員となる。
該当者：認定番号 417、432、433、435、436、438、439、440、441、442、443、445、446、447、448、450、453、454、455、456、457、458、459、460、469（25名）
3. 3回目の更新申請対象者は以下の認定番号の教員となる。
該当者：認定番号 294、298、299、301、306、308、309、311（8名）
4. 4回目の更新申請対象者は以下の認定番号の教員となる。
該当者：認定番号 5、10、43、67、77、94、95、100、108、109、226、265（12名）
5. 講習会VIは令和2年度から2024年度（＝令和6年度）の5年間に開催されたものを示す。
6. **更新申請には必ず最新の認定証のコピーを添付すること。**また、単位取得の証明のため、受講修了証、領収書等、出席を証明できるもの（コピー可）を更新申請書に添付すること。

2024年度認定更新は新規規程②適用、必要単位は20単位（取得単位表参照）です。

★なお、2024年度講習会VIの修了証は会場で配布済のため、必ずコピーを添付願います。

★また、2024年度の学会参加証（認定更新必修3単位）は学会から郵送をしております。

7. 何らかの事由で認定後5年以内に更新できなかった教員の内、更新資格回復を希望する者は、通常の更新に関わる書類（更新申請書、20単位取得の証明書）の他に、所属機関における勤務証明書を必要とする。
8. 1～3年間の失効期間の場合、講習会Vを1回受講の上、認定更新申請をしてください。また、**申請書に必ず失効した理由書を同封**してお送りください。
※申請書の年号はすべて西暦でご記入願います。
9. 認定更新申請前に「認定更新申請前確認表」で記載・添付書類を確認してください。

＜必要書類＞

1. 必要書類：1) 専任教員認定歯科衛生士 更新申請書（押印・記入漏れに注意）
2) 各講習会の修了証または領収証などのコピー
3) 最新認定証のコピー
4) 認定更新申請前確認表
5) 三菱UFJ銀行 駒込支店 普通預金 口座番号 0338846
一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 認定 理事長 眞木吉信
（¥8,000の振り込み領収証のコピー）（こちらは認定専用口座です）
2. 締め切り：2025年1月17日（金）必着（書留かレターパック、宅急便にて送付）
（期日までに到着しない申請書類は受け付けませんので、ご注意願います。）
3. 不明な点については、事務局にお問い合わせください

以上

認定更新申請・新単位表 (20 単位②)

令和 3 年 (2021 年) 3 月 (令和 2 年度) 以降に認定更新申請をされる先生が対象です。
(本年度認定更新予定者の認定番号は下記をご参照ください)

第 7 条 (取得単位)

5 年ごとの認定更新には、歯科衛生士専任教員講習会VIの受講をし、以下の条件で 20 単位以上を取得しなければならない。

取得単位 2 (必修 16 単位以上 + 選択 4 単位以上)

項 目	必修単位	選択単位
歯科衛生士専任教員講習会VIの受講	<u>5</u>	
日本歯科衛生教育学会への参加	<u>3</u>	
査読制度を導入している学術雑誌への論文掲載 (筆頭著者)		<u>4</u>
査読制度を導入している学術雑誌への論文掲載 (共著者)		<u>2</u>
講習会VI以外の本協議会主催の講習・研修会への参加		<u>2</u>
日本歯科衛生教育学会以外の学会への参加		<u>2</u>
本協議会地区会の講習・研修会		<u>2</u>

※なお、取得単位の表は平成 27 年度 (平成 28 年 3 月) に認定・更新された方 (5 年後の令和 2 年度 = 令和 3 年 3 月に認定・更新される方) より適用する。

※必修単位に該当する歯科衛生士専任教員講習会VI・日本歯科衛生教育学会への参加は 2 回、16 単位を上限とし、それ以上は単位としてカウントしないものとする。

2. 地区会研修会の参加は、地区会長が押印した受講証明書をもって証明する書類とする。

【参考】令和 7 年 3 月 (令和 6 年度) 認定更新申請予定者 (合計 73 名)

初回更新 (認定番号) 578~605 (28 名)

第 2 回更新 (認定番号) 417・432・433・435・436・438・439・440・441・442・443・445・446・447・448・450・453・454・455・456・457・458・459・460・469 (25 名)

第 3 回更新 (認定番号) 294・298・299・301・306・308・309・311 (8 名)

第 4 回更新 (認定番号) 5・10・43・67・77・94・95・100・108・109・226・265 (12 名)



一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
専任教員認定歯科衛生士 更新申請書

上半身写真

横3.0cm

縦4.0cm

認定番号

※ふりがな・捺印を忘れずに！

申請年月日 20 年 月 日

1	ふりがな		印	(旧姓)
	申請者氏名			
		生年月日	西暦	年 月 日生
2	現住所	〒	都・道・府・県	
	TEL	()	FAX	()
	E-mail			
3	勤務先			
4	勤務先住所	〒	都・道・府・県	
	TEL	()	FAX	()
	E-mail			
5	単位取得 の状況 *必修単位の講習 会VIは3回以上受 講されても10単位 のカウントです。	証明する講習会などの種類	証明年月	証明する書類の種類
		【必修単位】 歯科衛生士専任教員講習会VI (1回目) 5単位	西暦 年 月	修了証・領収書・()
		【必修単位】 歯科衛生士専任教員講習会VI (2回目) 5単位	西暦 年 月	修了証・領収書・()
		[必修単位] 第 回 日本歯科衛生教育学会 3単位	西暦 年 月	学会参加証 ・()
		[必修単位] 第 回 日本歯科衛生教育学会 3単位	西暦 年 月	学会参加証 ・()
		(単位)	西暦 年 月	修了証・領収書・()
		(単位)	西暦 年 月	修了証・領収書・()
		(単位)	西暦 年 月	修了証・領収書・()
6	該当者のみ 空白期間 (5年以内)	該当内容に○をつけてください 産休・育休, 海外留学, 公的機関による海外ボランティア, 新設校への移動 その他 ()	西暦 年 月 西暦 年 月 ※空白がある場合、期間を 年単位で記載してください 空白期間 _____年 証明書 ()	

* 年号は必ず西暦でご記載ください。

事務局
使用欄

「専任教員認定歯科衛生士」更新申請前 確認表

認定更新申請をする前に、すべての項目を再度確認してください。

また、確認されましたら☑を記入し、申請書とともに提出してください。

提出物等

- 「最新の認定証*のコピー」を添付されていますか。
*認定証とは、認定証番号および認定有効期間が記載されているものです。
講習会修了証ではありません。
- 認定更新に必要な20単位以上を取得したことを証明する書類（修了証や学会参加証*等のコピー、または原本）を全て添付されていますか。
*日本歯科衛生教育学会の倫理講習会参加証は学会参加証ではありません。
- 認定更新料（¥8,000）を振り込まれ、振込受領証など*のコピーを添付されていますか。
*振込明細書、振込受付書など振り込んだことがわかるもの
- 記載されている講習会などは、認定有効期間内のものですか。
(認定有効期間は最新の認定証に記載をされておりますので、必ずご確認ください)

記載方法

- 「認定番号」は記載をされていますか。
- 申請書氏名欄に「ふりがな」は記載されていますか。
- 「押印」はされていますか。
- 申請書の年号は西暦で記載されていますか。

その他（該当者のみ）

- 認定更新を忘れていて再更新申請される方は、「失効した理由書」を添付されていますか。
- 認定更新を忘れていて再更新申請される方は、申請年度に講習会Vを1回受講されていますか。（この場合のVはペナルティ扱いのため、認定更新の2単位にはなりません）
- ブランク期間（年単位での産休・育休など）がある方は、所属機関よりブランクがあったことを証明する文書および勤務証明書、離職証明書など証明できるものを添付されていますか。

署名 _____